

安全上のご注意

ご使用前に必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。またお読みになったあと、いつでも見られる所に必ず保存してください。

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置されるとき

使用中に異常が発生したとき



本機に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。
表示された電源電圧交流100V以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
(ACアダプター使用時)



電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



水場での
使用禁止

風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

万一機器の内部に水や異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターの差し込みプラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

ご使用になるとき



本機の上に水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。
本機のカートリッジ挿入口から内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお客様のいるご家庭ではご注意ください。
電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。



万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ずACアダプターの差し込みプラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



分解禁止

本機のキャビネットは絶対に外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。
本機を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



万一、本機を落としたり、キャビネットを損傷した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターの差し込みプラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。

設置されるとき		ご使用になるとき			
	湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。 ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。 電源コードを熱器具に近付けしないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。 直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。 濡れた手でACアダプターの差し込みプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。ACアダプターの差し込みプラグを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。		接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また接続は指定のコードを使用してください。 電源を入れる前には音量(ボリューム)を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。 本機に電池を挿入する場合、極性表示(プラス+とマイナス-の向き)に注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。		
			指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。		お子様カートリッジ挿入口に、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。
					移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ずACアダプターの差し込みプラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

絵表示の例



記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。



⊙ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。



記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

このたびは、YAMAHA ハンディカラオケ拡張ユニットHK-U10をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

本機の優れた性能を十分に発揮させると共に、永年支障なくお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

お読みになったあとは、保証書と共に保管してください。

特 長

マルチカートリッジ

合計6本のミュージックカートリッジがセットできるので、最大300曲の中から選曲や予約ができます。

背景映像

ビデオデッキやLDプレーヤーなどのビデオ機器を接続して、歌詞の背景に好みの映像が出せます。

リモコン操作

ほとんどの操作がリモコンで行えます。

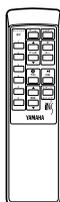
目 次

安全上のご注意	2~3
お使いになる前の準備	
HK-10の取り付けかた	5
ミュージックカートリッジのセット	6
接続	7
リモコンについて	8~9
リモコン各部の名称	10~11
カラオケを始める前に	12~13
カラオケを楽しむには	
選曲とスタート	14
予約のしかた	15
調節する	16
背景映像を出す	17
ゲームを楽しむには	18~19
その他	
使用上のご注意	20
故障かな?と思ったら	21
参考仕様	21
サービスのご依頼	22~23
各部の名称	24

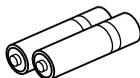
付 属 品

付属品を確認してください

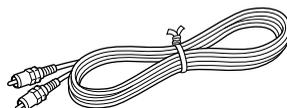
リモコン



単3乾電池: 2本



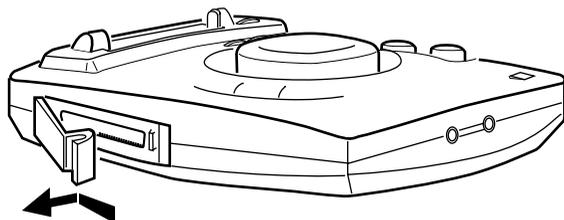
接続コード: 2本



HK-10の取り付けかた

取り付けるときは、必ずHK-10の電源を切ってください。

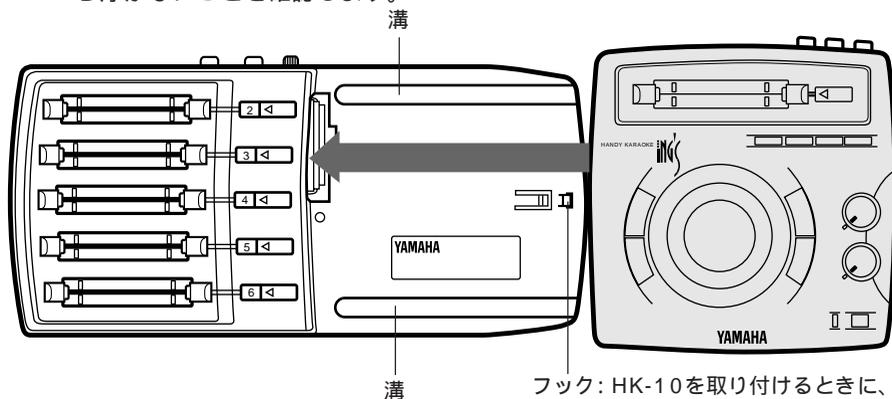
- 1 HK-10側面の拡張スロットふたを取ります。



押しながら左へ

- 2 HK-U10の溝にHK-10底部の凸部を合わせ、フックがHK-10に掛かるように、軽く押さえながら水平にスライドさせて差し込みます。

フックがHK-10を確実に保持し、HK-10の右端を軽く持ち上げてもHK-10から浮かないことを確認します。



フック: HK-10を取り付けるときに、HK-10を保持します。

外すときは

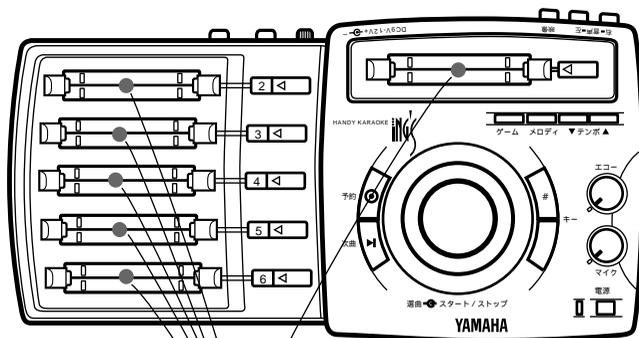
HK-10を右に水平にスライドして外します。外すときも必ずHK-10の電源を切ってください。

注意!

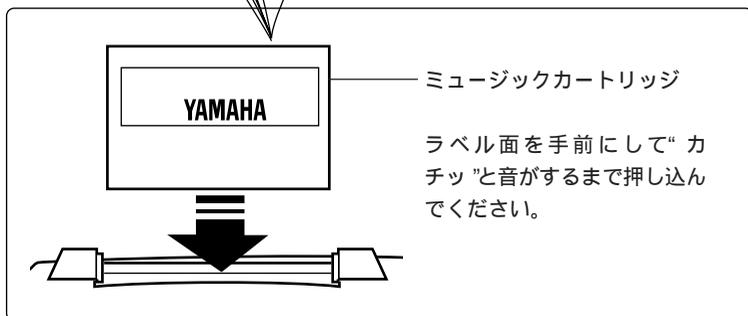
ふたは大切に保管してください。HK-10をHK-U10から外して使うときは、必ずふたをしてください。

ミュージックカートリッジのセット

別売の「インクスソフト」ミュージックカートリッジを挿入します。
本機の5本、HK-10に1本の合計6本のカートリッジがセットできます。



6



ミュージックカートリッジは、カラオケ演奏がストップしているときに、抜き差ししてください。(電源が入った状態でも抜き差しできます。)

カートリッジボタンを押したときに、「カートリッジを差して下さい」がテレビ画面に表示されたら...

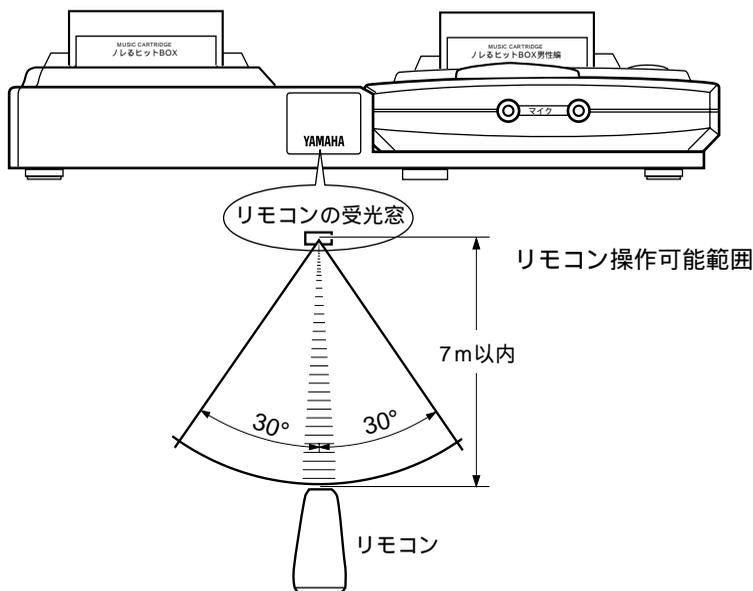
ミュージックカートリッジの挿入が不完全です。もう一度ミュージックカートリッジを、しっかりと挿入してください。

注意！

ミュージックカートリッジを挿入しているのに、カートリッジ名が表示されないときは、もう一度カートリッジをしっかりと挿入し直してください。

リモコンについて

リモコンの信号は直進性の高い赤外線を使っています。リモコンと本体受光窓の間に遮蔽物が入らないようご注意ください。



8

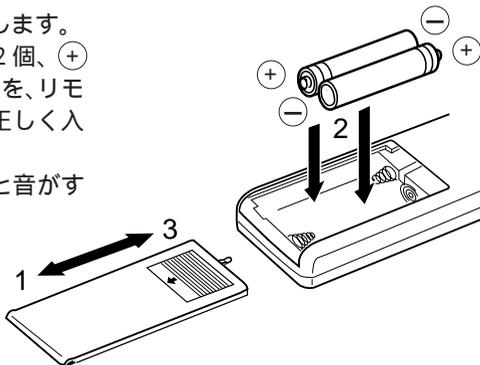
付属のリモコンは・・・
本機専用です。近くに他の機器が設置されていると、誤動作を起こすことがあります。リモコンによって誤動作をする機器があるときは、その機器の受光窓をふさぐか、設置場所を変えてください。

リモコン受光窓に、直射日光や照明器具などの強い光が当たらないようご注意ください
強い光が当たっていると、リモコンが動作しなかったり、働きにくくなります。

ていねいに扱ってください
お茶や水をこぼしたり、落としたりしないでください。ストーブのそばや風呂場など、温度・湿度の高いところにも置かないようご注意ください。

電池交換のしかた

- ① リモコンの裏のふたをはずします。
- ② 単3形(SUM-3)乾電池を2個、 \oplus プラスと \ominus マイナスの向きを、リモコンのケースの表示通りに正しく入れてください。
- ③ 電池をセットしたらカチッと音がするまでふたを閉めます。



電池交換の時期は？

リモコン動作できる距離が短くなってきたら乾電池が消耗しています。このときは、2本とも新しい乾電池に交換してください。

乾電池についてのご注意

乾電池の誤った使いかたは、液もれや破裂の危険につながります。

—— つぎの点にご注意ください。——

単3形電池をご使用ください。

乾電池は、 \oplus プラスと \ominus マイナスの向きを、ケース内の表示通りに間違えないよう正しく入れてください。

新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。

種類の異なる乾電池を混ぜて使用しないでください。同じ形状でも電圧の異なるものがあります。

乾電池には充電式と充電式でないものがあります。

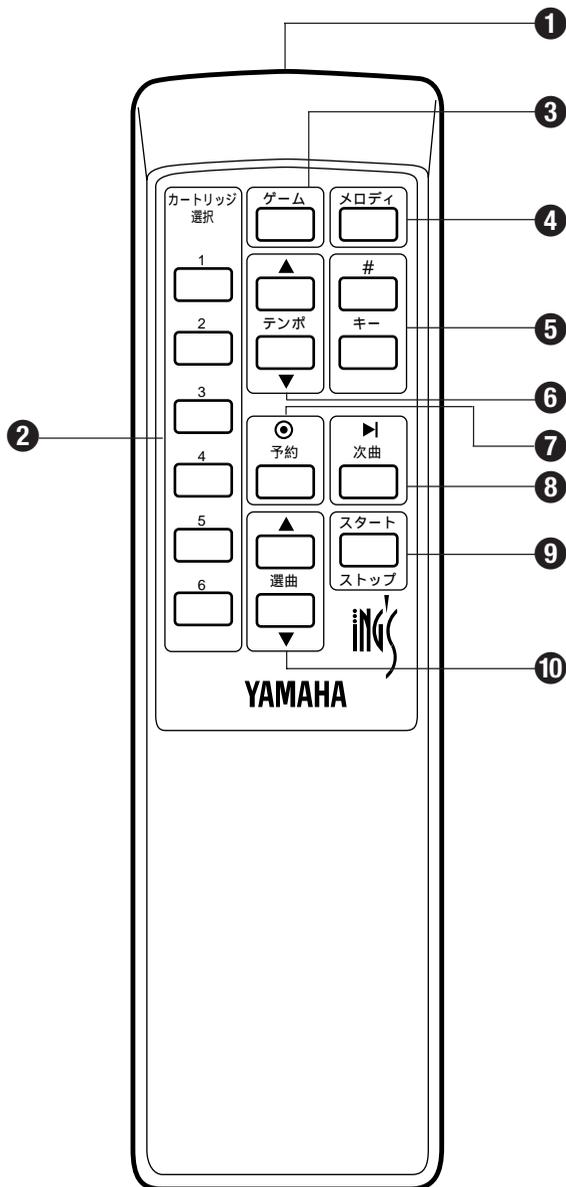
乾電池の注意表示をよく見てご使用ください。

長時間リモコンを使わないときは、電池を取り出しておいてください。

乾電池に液もれが起こったときは、電池ケース内や電極についた液をよくふき取ってから、新しい乾電池を入れてください。

リモコン各部の名称

③から⑩のボタンは、HK-10の同名のボタンと同じ働きをします。HK-10の取扱説明書もあわせてご覧ください。



10

① リモコン送信窓

そうしんまど

② カートリッジ選択ボタン

せんたく

ミュージックカートリッジを選びます。

「1」はHK-10にセットしたカートリッジ番号、「2」から「6」は本機にセットしたカートリッジ番号です。

(14ページ)

③ ゲームボタン

ピンゴゲームや曲当てクイズ、ランダムカラオケが楽しめます。

(18ページ)

④ メロディボタン

メロディの有り/無しを選択します。

(16ページ)

⑤ キーボタン

演奏の音程を変えます。もとの音程(±0)に戻すときは、または ボタンをくり返し押します。

(16ページ)

⑥ テンポボタン

演奏の速さを変えます。

もとのテンポ(±0)に戻すときは、または ボタンをくり返し押します。

(16ページ)

⑦ 予約ボタン

よやく

曲の予約を行います。

(15ページ)

⑧ 次曲ボタン

じきょく

次の曲へ飛ばします。

(14ページ)

⑨ スタート/ストップボタン

押すと演奏が始まり(スタート)、もう一度押すと停止(ストップ)します。

(14ページ)

⑩ 選曲ボタン

せんきょく

曲を選びます。

(14ページ)

リモコンでは

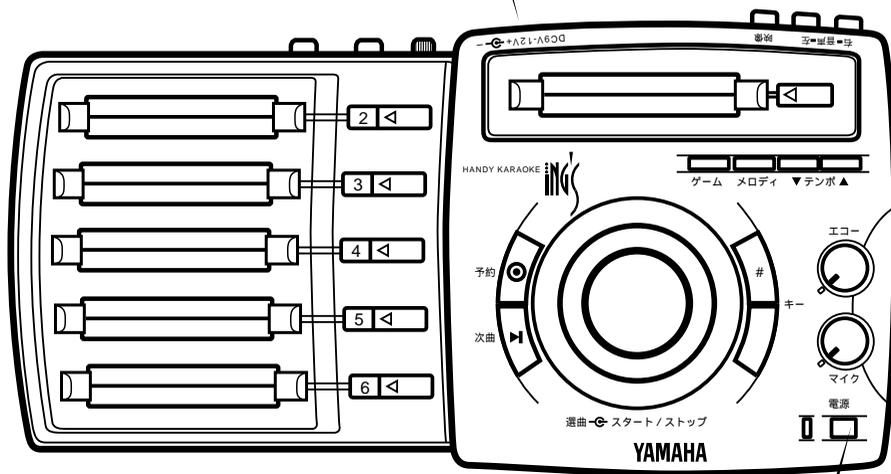
HK-10のボタンとは下記の操作が異なります。ご注意ください。

	リモコンでは	HK-10のボタンでは
キーを±0に戻す	または をくり返し押す	と を同時に押す
テンポを±0に戻す	または をくり返し押す	と を同時に押す
ピンゴゲームをクリアーする	—	と または と を同時に押す

カラオケを始める前に

1 ACアダプターをつなぐ

ACアダプターをHK-10裏面のDC9V-12V端子に接続します。
(HK-10取扱説明書 9ページ)



12

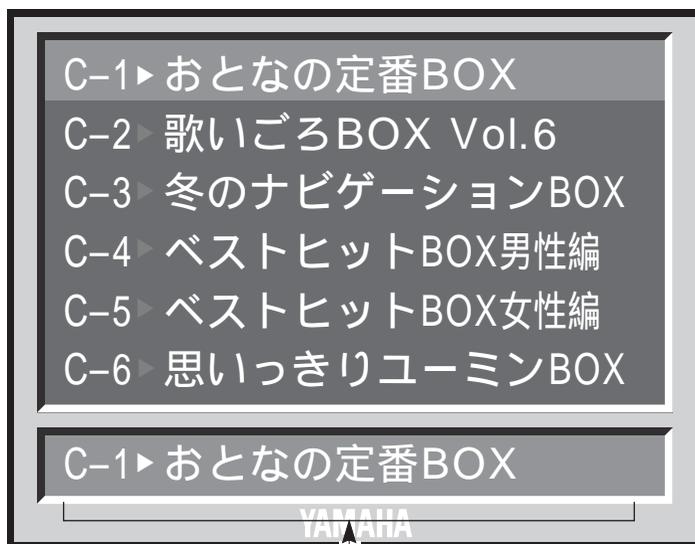
2 マイクをつなぐ

HK-10表面のマイク端子にマイクを差し込みます。
(HK-10取扱説明書 7ページ)

3 電源を入れる

HK-10の電源ボタンを押します。
電源を切るときは、もう一度押します。
(HK-10取扱説明書 10ページ)

テレビ画面



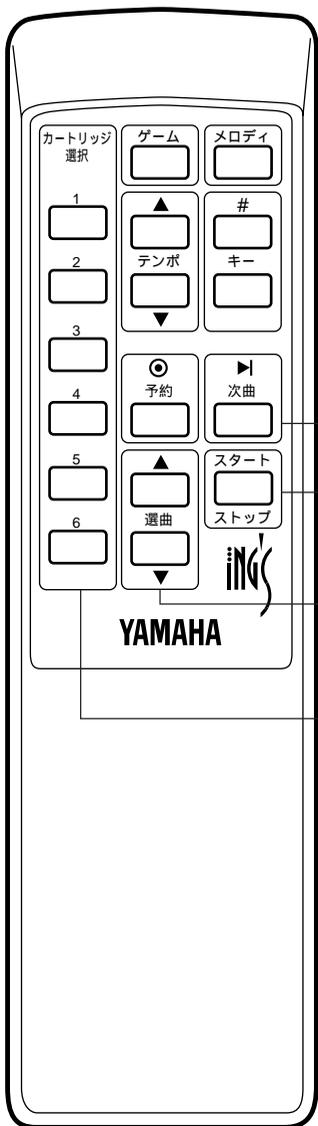
演奏するカートリッジ名を表示

背景映像を出しているときに(17ページ)本機の停止状態が状態が3分間以上続くと、画面への焼き付きを防ぐため、文字は自動的に暗くなります。いずれかのボタンを押すと文字は通常の明るさに戻ります。

「しばらくお待ちください」と表示されるときは

ミュージックカートリッジの情報を、本機が読み込み中です。
しばらく待ってから、次の操作をしてください。

選曲とスタート



選曲

- 1** カートリッジ選択ボタン
歌いたい曲の入っているカートリッジ番号のボタンを押します。
本体のカートリッジボタンを押して選ぶこともできます。
- 2** 選曲ボタン
ボタンを押すと曲番が小さくなり、を押すと曲番が大きくなります。
操作すると曲番/曲名が変わります。

次曲ボタン
1つ大きな曲番に変わります。
操作すると曲番/曲名が変わります。

次曲ボタン

スタート/ストップボタン

スタート/ストップ

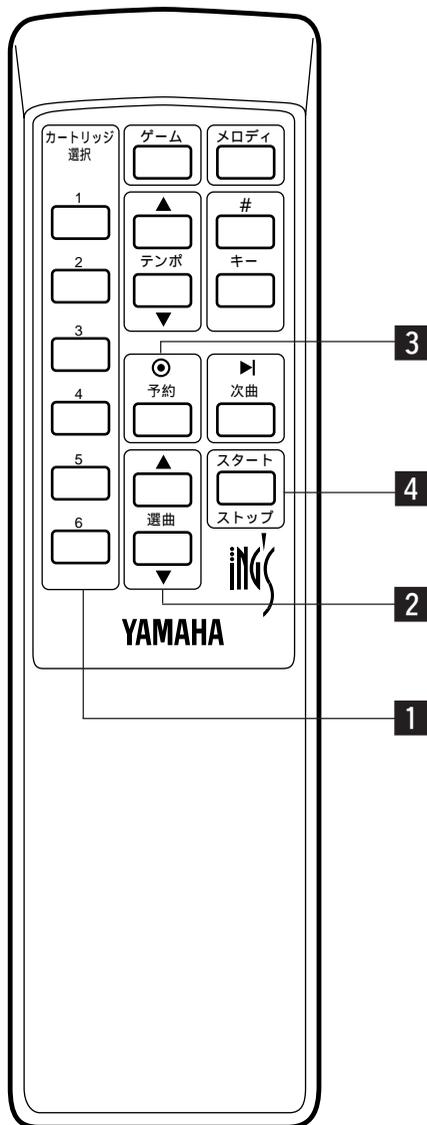
スタート/ストップボタン
押すと演奏が始まり、もう一度押すと止まります。
操作時、動作表示します。

音量は

マイクの音量、エコー量はHK-10のつまみで調節します。(HK-10取扱説明書 12ページ)
演奏の音量はテレビやステレオなど、接続した機器側で調節してください。

予約のしかた

最大10曲までの予約ができます。



1 カートリッジを選ぶ

カートリッジ選択ボタンを押して、歌いたい曲の入っているカートリッジを選びます。

2 選曲する

選曲 ボタンを押して、曲を選びます。

3 予約する

予約ボタンを押します。
続けて予約するときは1から3の操作をくり返します。

4 スタート/ストップ

スタート/ストップボタンを押します。

15

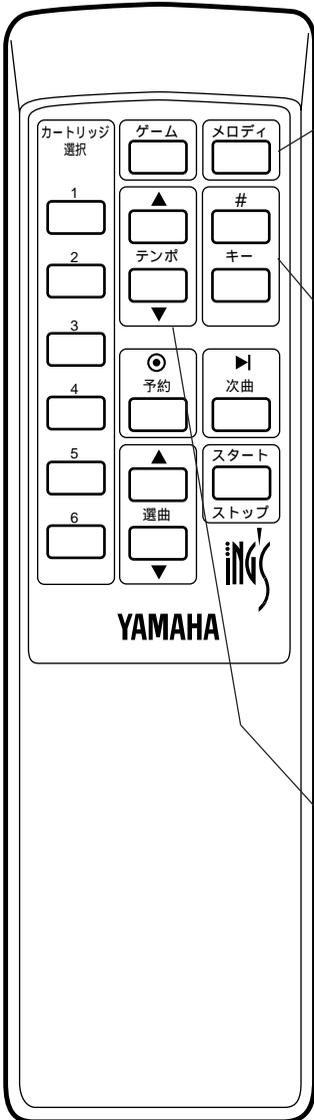
予約曲のキャンセルは

予約した曲を別の曲に変更することはできません。
予約曲の演奏が始まったら、次曲ボタンを押して飛ばしてください。
あらためて、予約曲の最後に希望の曲を予約してください。

注意！

予約後にカートリッジを抜き差しすると、予約はすべてキャンセルされます。

調節する



メロディ有り/無し選択

メロディボタン
カラオケのメロディ演奏の「有り」「無し」を切り替えます。
アシスト:メロディ有り
オフ :メロディ無し

演奏の音程調節

キーボタン
ボタンを押すと演奏の音程が高くなり、ボタンを押すと演奏の音程が低くなります。
操作時、テレビの画面に可変量(±8)が表示されます。
もとの音程(±0)に戻すときはボタンまたはボタンをくり返し押しします。

演奏の速さ調節

テンポボタン
ボタンを押すと演奏のテンポが速くなり、ボタンを押すと演奏のテンポが遅くなります。
操作時、テレビの画面に可変量(±5)が表示されます。
もとのテンポ(±0)に戻すときはボタンまたはボタンをくり返し押しします。

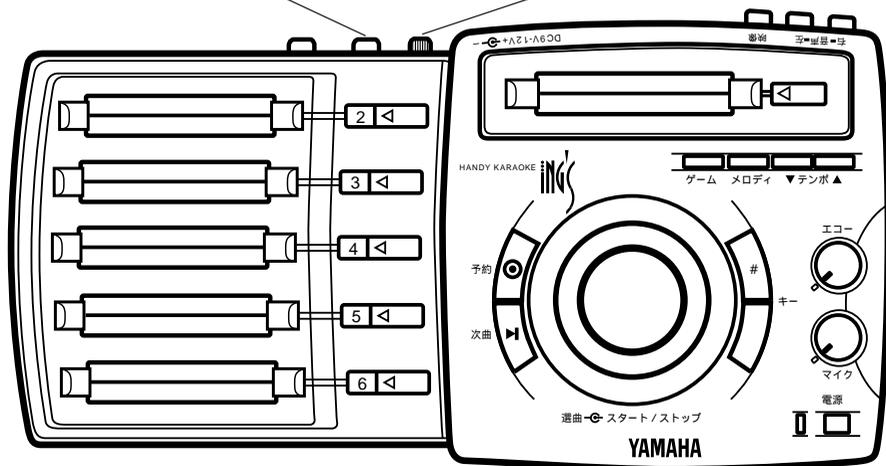
背景映像を出す

接続したVCRやLDプレーヤーを再生します。(7ページ)

再生のしかたはそれぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

歌詞が見にくいときは

本機後面の「背景映像明るさ調整」つまみを回して背景映像の明るさを調整してください。



注意!

入力される映像信号に揺れ、にじみ、色むらなどがあると、歌詞との合成画面が乱れることがあります。また極端に低画質の映像信号が入力されると、自動的に背景映像は消え、ブルーバックカラオケ画面になります。

接続しているビデオ機器によっては、正常な映像ソフトを使用しても、合成画面が乱れることがあります。そのようなビデオ機器は、本機に接続してご使用にはなれません。

ビデオ機器の映像を見るときは

- 1 HK-10の電源スイッチを切ります。

接続したビデオ機器の映像が、そのまま映像スルー出力端子を經由してテレビに入力されます。(7ページの②の接続をしている場合)

- 2 テレビを操作して、ビデオ入力を切り替えます。

映像スルー出力端子を接続しているビデオ入力に合わせます。

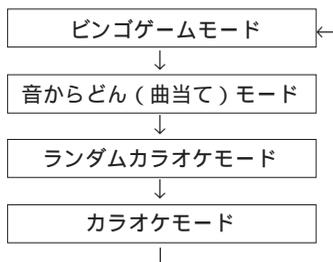
- 3 ビデオ機器を再生します。

ゲームを楽しむには

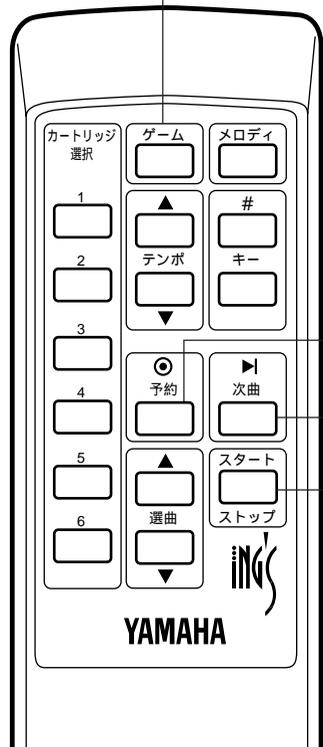
ゲームを選ぶ

ゲームボタンを押すごとに次のように切り替わります。

希望のゲームを表示させます。



ゲームボタン



予約ボタン

次曲ボタン

スタート/ストップボタン

18

ビンゴゲーム

1 BINGO表示

ゲームボタンを押してテレビ画面を 'BINGO' 表示にします。



2 スタート

スタート/ストップボタンを押します。ボタンを押すごとに、任意の数字が選ばれます。

ビンゴが成立したら

予約ボタンを押します。



ゲームを続けるには

HK-10本体のキー ボタン、またはテンポ ボタンを同時に押します。

音からどんゲーム

1 音からどん表示

ゲームボタンを押してテレビ画面を
‘音からどん’表示にします。



2 ゲームモード選択

次曲ボタンを押して、ゲームモードを
選びます。

キーボタン、テンポボタンでゲームの
難易度が選べます。



3 スタート

スタート/ストップボタンを押します。



解答は

予約ボタンを押します。
曲名が表示され、正常なカラオケ演奏に
戻ります。

ゲームを続けるには

スタート/ストップボタンを押します。

ランダムカラオケ

1 RANDOM表示

ゲームボタンを押してテレビ画面を
‘RANDOM’表示にします。



2 スタート

スタート/ストップボタンを押します。
セットした全カートリッジの中からラ
ンダムに選ばれた曲を演奏します。

次のランダムカラオケに挑戦

演奏停止後、自動的に次の曲がランダム
選曲され演奏がスタートします。

演奏中に次曲ボタンを押すと、ランダ
ム選曲し直された曲の演奏に移りま
す。

ご注意！

ビンゴゲーム、音からどんゲームのときは背景映像は出ません。
ゲームの詳細については、HK-10の取扱説明書もあわせてご覧ください。

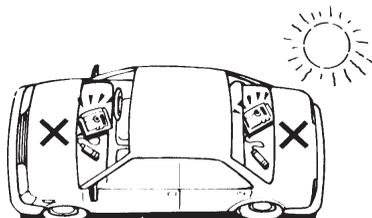
使用上のご注意

本機を末永くお使いいただくために、以下の事項を必ず守ってください。

自動車内に放置しないでください。

直射日光が当たる閉めきった車内などでは、特に高温となり、キャビネットの変形や故障の原因となりますので、放置することは禁物です。

特に日中の車内での放置は十分にご注意ください。



こんなところには置かないで

下記のようなところは、必ず避けてください。故障の原因となります。

- 窓際など直射日光のあたるところ
- ストーブなど暖房器具の近く
- 風呂場など湿気の多いところ
- 潮風や砂がかりやすい海岸などのところ
- ホコリの多いところ
- 振動の多いところ
- 水、お茶、アルコール類がかりやすいところ

乱暴に取り扱わないで

落としたり、投げたり、踏んだり、物をぶつけたり、上に物を置かないでください。傷がついたり、故障の原因となります。また、接続コードやマイクコードを無理に曲げたり、引っ張らないでください。

マイク使用にあたっては

小さなお子様が口に含まないよう、ご注意ください。けがをしたり、マイクの故障の原因となります。

使わないときは

- HK-10の電源スイッチを切ってください。
- ACアダプターは、コンセントから抜いてください。
- また、長い間使わないときは、液漏れを防ぐためにリモコンから乾電池を取り出してください。

美しく保つために

- 本機やミュージックカートリッジをベンジンやシンナー系の液体で拭いたり、近くで殺虫剤を散布することは避けてください。表面を傷める原因となります。
- お手入れは必ず柔らかい布でからぶきしてください。汚れのひどいときは、少し水で湿らせた布で拭いてください。
- 本機やミュージックカートリッジのケースを絶対に開けないでください。故障の原因となります。

故障かな？と思ったら

本機をご使用中に正常に動作しなくなったときは、下記の事項をご確認ください。
そのうえで正常に動作しないとき、あるいは下記以外で何か異常が認められる場合は、本機の電源を切り、コンセントから抜いて、お買い上げ店または最寄りのヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点に、お問い合わせ、サービスをご依頼ください。

どんな状態ですか	ここをチェックしてください	こうすればOKです
カートリッジ名が表示されない。	ミュージックカートリッジの挿入が不完全です。	もう一度カートリッジをしっかりと挿入し直してください。
	ミュージックカートリッジの接続部に汚れが付着している。	綿棒などでクリーニングしてください。
リモコン操作ができない。	乾電池が消耗している。	乾電池を2本とも交換してください。
背景映像が出ない。	接続が不完全です。	接続コードをしっかりと差し込み直してください。
テレビの画面が乱れる。	低画質の映像信号を入力している。	正常な画質の映像信号を入力してください。

21

参考仕様

ビデオ入力
RCAピンジャック
(外部背景映像用信号入力)

ビデオ出力
RCAピンジャック
(電源オフ時に背景映像信号を出力)

消費電力
1.5W(電源はHK-10より供給)

サイズ
313(W) x 151(D) x 56(H) mm

重量
560g

付属品
リモコン
単3電池 x 2本
ビデオケーブル x 2本

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

サービスのご依頼

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのサービス拠点にご連絡ください。

保証の期間は

お買い上げ日より1年間です。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間が過ぎているときは

修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。

修理料金の仕組み

技術料

故障した製品を正常に修復するための料金です。

技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。

部品代

修理に使用した部品代金です。

その他修理に付帯する部品等を含む場合もあります。

出張料

製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

別途、駐車料金をいただく場合があります。

補修用性能部品の最低保有期間は

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後8年(テープデッキは6年)です。

この期間は通商産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

持ち込み修理のお願い

故障の場合、お買い上げ店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へお持ちください。

製品の状態は詳しく

サービスをご依頼なさるときは製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

また製品の品番、製造番号などもあわせてお知らせください。

品番、製造番号は本機パネル右側部分に表示してあります。

ヤマハ電気音響製品サービス拠点

(ヤマハAV製品の故障に関するご相談窓口および修理受付、修理品お持ち込み窓口)

北海道	〒064	札幌市中央区南十条西1-1-50 ヤマハセンター内 TEL (011) 513 - 5036
仙台	〒983	仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F TEL (022) 236 - 0249
首都圏	〒211	川崎市中原区木月1184 TEL (044) 434 - 3100
東京 (お持ち込み修理のみ取扱い)	〒108	東京都港区高輪2-17-11 TEL (03) 5488 - 6625
浜松	〒435	浜松市上西町911 ヤマハ(株)宮竹工場内 TEL (053) 465 - 6711
名古屋	〒454	名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ(株)名古屋流通センター3F TEL (052) 652 - 2230
大阪	〒565	吹田市新芦屋下1-1-6 ヤマハ(株)千里丘センター内 TEL (06) 877 - 5262
広島	〒731-01	広島市安佐南区西原6-14-14 TEL (082) 874 - 3787
四国	〒760	高松市丸亀町8-7 ヤマハ(株)高松店内 TEL (0878) 22 - 3045
九州	〒812	福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL (092) 472 - 2134

ヤマハAV製品に対するお問合せ窓口

お客様ご相談センター

TEL (03) 5488 - 5500

東京 〒108 東京都港区高輪2-17-11

ヤマハ株式会社

〒430 浜松市中沢町10-1

AV機器事業部

営業部 TEL (053) 460 - 3451

品質保証室 TEL (053) 460 - 3405

住所および電話番号は変更になることがあります。

各部の名称 (表紙と一緒にご覧ください)

1 ミュージックカートリッジ挿入口

ミュージックカートリッジをセットします。

(6 ページ)

2 カートリッジボタン

ミュージックカートリッジを選びます。

ボタンを押すと数秒間カートリッジのタイトルが表示されます。

(14 ページ)

3 背景映像明るさ調整つまみ

歌詞が見にくいときに、背景映像の明るさを調整します。

(17 ページ)

4 リモコン受光窓

リモコンの信号を受光します。

(8 ページ)

5 リモコン

詳細は 8 ページから 11 ページをご覧ください。

音楽を楽しむエチケット



これは電子機械工業会「音のエチケット」キャンペーンのシンボルマークです。

楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。隣近所への配慮(おもいやり)を十分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまいます。適当な音量を心がけ、お互いに心を配り、快適な生活環境を守りましょう。